

第2回しながわ健康プラン 21 策定委員会 議事要旨

令和6年9月3日（火）19時00分～
第二庁舎5階 252・253 会議室

■次第

- 1 開会
- 2 委員長挨拶
- 3 議題
 - （1）しながわ健康プラン 21（第二次）骨子案（第1章～第3章）について
 - （2）しながわ健康プラン 21（第二次）骨子案（第4章）について
 - （3）しながわ健康プラン 21（第二次）指標案について
 - （4）関係団体・企業あて調査の経過報告
- 4 閉会

1 開会

（健康推進部長あいさつ）

前回の会議でいただいたご意見を踏まえて修正を加え、次期プランに掲載する取組、指標などについて検討を行いました。次期プランの中でも重要となる部分ですので、ご議論いただいた内容を踏まえて、肉付けを行っていききたいと思います。

また、第1回策定委員会の際に委員長からは、これまで健康づくりに関わってこなかった分野の方や企業などを巻き込みながら策定していくことが重要とのご意見をいただきましたので、その点についても視野に入れながら様々な分野での取組を示すとともに、多様な視点からの意見を活かすことで品川区らしい計画を策定していきたいと思っています。本日はどうぞよろしくお願いいたします。

2 委員長挨拶

委員長 本日の会議の内容は、比較的重要な部分かと思います。骨子の方が大方決まってく中で、皆さんからのご意見をいただき、修正や追加を行っていく必要があります。皆さんから様々な意見をいただきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

3 議題

(1) しながわ健康プラン 21 (第二次) 骨子案 (第1章～第3章) について

(2) しながわ健康プラン 21 (第二次) 骨子案 (第4章) について

事務局 (資料説明)

委員 資料3の内容について、現行プランから変更のあった内容や追加になった内容は赤字になっているとのことでしたが、黒字になっている内容については全く触れずに今後議論を進めていくという認識で良かったですか。

事務局 基本的には、基本目標、個別目標については、現行プランとそれほど大きく変わりはありません。ただし、これまでなかった「②自然と健康になれる環境づくり」が新たに設定した内容となるため、区の実組案や主な実組の記載箇所も赤字が多く、詳細に説明をさせていただきました。その他、赤字で記載している箇所については、分かれていた項目を1つにしたり、表現を変更したりしています。黒字箇所についても、ご意見は言っていていただいて構いません。

委員 今後のことを考えると、認知症対策が重要かと思いますが、区の実組案に1項目しかありません。個別目標レベルで設定しても良いのではないのでしょうか。

事務局 認知症対策は区としても重要と考えています。ご意見については参考にさせていただきます。

委員 各資料を見ていると、全体がつながっているのかがどうかが気になりました。どういった実組を行うことで、何を改善させて良くしていくのかというところが見えづらいと思いました。実組自体は、今も色々を行っていると思うのでつながる形になると、とても良いものになるように感じます。

委員長 現時点では、資料として1枚に示している状態ですが、計画書の冊子として作成していく際には、実組に関する内容などが具体的に記載されていくという認識で良かったですか。

事務局 おっしゃる通りです。現時点では、案として見出しレベルの内容や代表的な内容しかご提示をしていないので、今後作成を進めていく中で具体的に記載をしていくことになります。

委員 健診やがん検診などの実組はこれまでも取り組んでいることだと思います。それに関しては、今後どういったことに工夫して取り組んでいくのかなど、改善に向けた内容が示されていると良いと思います。

事務局 今回は骨子を示していますが、具体的な内容を示したものを次回の会議でご提示させていただきます。

委員 資料3、基本目標1「⑥歯と口の健康を保つ」のライフステージに応じた歯科健診や改善指導の実施の中に、後期高齢者歯科健康診査を加えていただきたいです。成人歯科健康診査は、20歳から70までの5歳刻みとなっていて、内容は全部同じです。ただし、後期高齢者の歯科健康診査はそれとは全く内容が違います。ライフステージにあったということを考えると、加えると良いのではないかと思います。

事務局 ご意見を踏まえて修正させていただきます。

委員 ウェルビーイングという考えが入っているかと思いますが。基本目標1、個別目標①の内容は、健康管理や健診など疾病管理の内容に限定されているので、セルフケア、

生活の質の向上、生き生きと生活ができるという視点も大事になると思います。特にアクティブメンタルは重要かと思います。

また、メンタルヘルスと同時に睡眠に関してもとても重要です。睡眠に関する支援や取組が大事になってきます。大企業では、産業保健の支援が進んでいますが、中小企業、小規模事業所では支援が進んでいないように感じるので、地域と一体となって取り組んでいけると良いです。地域産業保健センターの活用や、商工会を通じた産業保健支援などが行われている例もありますので、品川区でもそうした取組を推進して働き盛りの健康支援をしていくことで、生涯の健康につながると思います。

プラン全体としては、様々な内容が網羅されており良いと感じる一方で、品川区らしさが感じられない気がします。個別目標になっている「自然と健康になれる環境づくり」というのは、品川区に住んでいると、自然と健康になれる環境ということだと思ったので、他の区や地域ではなく、品川区に住めば健康になれるという取組を進めていけると良いと思います。

事務局 区全体としてもウェルビーイングの視点を重視しているので、いただいたご意見を踏まえて検討させていただきます。

睡眠については指標の設定なども行っており、今後取組を行っていきたいと考えております。中小企業などで取り組んでいる例は少なく、プランに記載できる内容は現時点ではありませんが、今後地域産業の担当部署と連携して進めていくなどできればと思っています。

委員 ウェルビーイングという言葉について、品川区民のほとんどの人が理解していないように思います。ウェルビーイングが大事であることはわかりますが、健康プランの面でどうということなのかがわからない気がするので、もう少し具体的に説明してあると良いです。

委員長 第3章にプランの基本的な考え方があり、基本理念の記載があります。その辺りでウェルビーイングの内容を絡めて追記がされていると良いと思います。

委員 栄養士会では、食事栄養相談や食に関する講演会、イベントなどを行っています。医師会や薬剤師会の方たちも、それぞれ色々な取組をされているかと思います。ただし、食の内容、個々の会・団体だけの活動、イベントだけであると、限界があるので色々な視点の団体・会が集まって、連携して取組ができれば、周知としても広がっていくように思います。それぞれが小さい規模で行うよりも、色々な団体、分野が集まって活動、取組を行う場や機会があっても良いと思います。

委員 歯科医師会で行っている各種イベントに、栄養士会の方々にも協力をいただき、子ども、家族も含めた食事相談なども行っています。こういった取組については、今後も続けていきたいと考えていますので、どうぞよろしくお願いいたします。

委員長 委員がイメージしているものは、2、3団体がコラボして行うイベントというよりは、もう少し色々な団体などが集まって行うメガイベント的なものでしょうか。

委員 規模が大きくなればなるほど、大変ではあると思うのでどこまで広げていくのかという部分はあるかと思います。区の施設では、きゅりあんのイベントホールなど広い場所もあるので、そういったところで何かできると良いのではないかと思います。

委員長 プランの取組としての反映は難しいかもしれませんが、可能性として何か記載がで

きるのであれば良いかもしれません。ウェルビーイングフェアを開催するなどを考えて、予算を出してもらうことも1つかもしれません。

委員 薬剤師会の方でも、資料にあるように、薬と健康の週間の取組などに協力しており、他の団体等と連携して取り組んでいるので、今後も続けていきたいと思います。

委員 例えば、商店の方やレストランと医師会や薬剤師会などとのコラボで、健康に良いメニューを考えたり、会場でお弁当やお惣菜を販売したり、そういったことも行えると面白いと思います。

事務局 健康プランとしては、区の方で行うことについて区民の皆様にお約束するものになります。区が直接関わっていない部分の色々なことを記載しづらい部分もありますが、重要な視点ではございますので、プランの中で区の取組と同じように記載するのではなく、例えばコラム的に形を変えて記載するなど、そういった形も含めて、いただいたご意見を冊子の中に取り込めるかどうかを事務局の方で検討してまいりたいと思います。

委員 資料1で、グラフなどでとても分かりやすくまとめてあると思います。ただ、主要死因の箇所、わからない言葉なども出てくるので、そういった言葉の説明があると良いと思います。

事務局 わかりやすいように記載をするよう修正をします。

委員 要介護になった原因というものが、国の指標では厚生労働省から発表になっているのですが、品川区ではどういった特徴があるのかについて、データを用いて追加するような予定はありますか。介護にならないようにどうするかという視点も大事になってくるので、原因などがわかると良いかと思います。

事務局 すぐにお伝えできる資料が現時点ではないので、介護保険部門の方にも確認をしてみます。

委員 資料3、運動する機会の充実にある健康塾の取組は、健康づくり推進委員を通してやっていると思いますが、町会を出していないところはどのようにしているのでしょうか。

事務局 健康づくり推進委員がいない地域については、地域の民生委員などに協力いただいています。

委員 先ほどのお話でも出てきましたが、イベントなどを行った際に、そこで重要な情報発信をされていると思いますが、その場で終わってしまっているように思います。食育の内容に記載がありますが、デジタルの活用を全体的に行っていけると良いのではないかと思います。大事な内容についてはデジタルで残しておき、後からも確認できるようにしておくが良いです。

委員 資料3の基本目標2では、地域における健康づくりやつながり、自然と健康になれる環境づくりとあります。健康に関して意識のない人たちをどうやって取りこんでいくかということが重要になるかと思いますが、地域での色々なイベントなどの際に健康プランの小冊子のようなものを配布できると、周知にもなるので良いと思います。

事務局 プランの概要版については8ページ程度のものを作成する予定ですが、小冊子の作成までは考えていなかったもので、どういう形で工夫ができるかを検討させていただきます。

- 委員 高齢者の方の食生活について、改善が必要な部分が多く残っているので何か対策があると良いと思います。コンビニのお弁当で済ませてしまうという方もいるのが現状です。
- 委員 資料２にありますが、シニアのためのやさしい手料理教室などを行っており、とても良い取組・内容となっています。ただし、なかなか知っておる方がおらず、応募が少ない状況です。引きこもりの方の外出機会を増やすという点からも良い取組なので、こういった取組に参加する方が増えていくと良いです。
- 委員長 セッティングアプローチという視点が必要です。人は健康に興味を持っていますが、健康のために人が集まるということは少ないです。人がいるところに健康の取組を落としていく必要があります。
- 委員 資料２の事業一覧を見ていると、似たような事業もありそうなので、重複しているようなものは集約するなど、精査も必要だと感じます。
- 事務局 今やっている、紐づいている事業をすべて記載すると、それを行っていくだけの計画になってしまうので、細かいところまですべてを掲載できないかもしれませんが、それとはまた別に事業の在り方については検討してまいります。
- 委員 健康プランは、高齢者が対象なのでしょうか。料理教室やウォーキングの活動などに参加しても、参加しているのは高齢者ばかりです。全体的に、高齢者しか参加してはいけないというような雰囲気があるようです。若い方にもアピールするようなことがあると良いです。

(3) しながわ健康プラン 21（第二次）指標案について

- 事務局 (資料説明)
- 委員 先ほど説明のあった資料３の取組と指標がリンクされてということでしょうか。こういったことに取り組むことによって、この指標を改善していく、増加、減少させていくというようにつながっていると良いです。
- 事務局 現状の資料ではわかれた形でのご提示になっていますが、最終的なプランとしてはつながりがわかる形で掲載していきます。
- 委員 女性の健康と高齢者の健康の項目で、フレイルの認知率が掲げてあります。これは何か理由がありますか。
- 事務局 女性の健康について、現行のプランではロコモティブシンドロームの認知率を掲げていましたが、フレイルの方がより一般的に認識されているとの意見が庁内会議でも出されたことを受けて設定しています。女性の方で設定している認知率は、女性の回答のみを対象にして割合を算出します。高齢者の方で設定している認知率は、性別に関係なく算出していきます。
- 委員 情報発信や周知については、もっと SNS を活用して取り組んでいけると良いと思います。
- 委員 今のお話に関連した内容として、事業の中で電子申請に移行したことで、応募数が格段に増加した例もあるので、デジタルの活用は有効だと思います。

(4) 関係団体・企業あて調査の経過報告

事務局 (資料説明)

(特になし)

委員長 昔は、専業主婦の方が多かったこともあり、地域の専業主婦の方たちに協力いただくことで地域の健康づくり事業が成り立っていた部分があります。ただし、現在では女性も働きに出ている人が多く、日中は地域に高齢者しかいないという状態です。そうすると、日中に子どもは学校、働く人たちは会社にいることになります。そのため、企業での健康づくりを行っていくことが重要になってきます。大企業では健康づくりのサービスが進んでいるところも多いですが、中小企業はなかなか進んでいないので、今回のプランの中で色々な企業に健康づくり宣言をしていただいているというような内容になっています。企業による色々な健康づくりの取組が掲載、紹介されることで、取組の紹介にもなりますが、企業としての宣伝にもなります。ぜひ色々な取組を載せていけると良いです。

4 閉会